

2023～2024 年度 第 8 回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 会報誌編集特別委員会 議事録				
開催日時	令和 6 年 6 月 18 日（火）	会 場	Web 会議	
出席者	会 長：平山正義 担当副会長：小松正道 担 当 理 事：田中正幸 委 員 長：小泉 厚 副 委 員 長：仙波 弦（欠） 委 員：雨森隆子 小河泰隆 森本和樹（欠） 戸井田顕（欠） 中原尚代 杉本勝郎 長川勉 事 務 局：小林恵美			
1. 挨拶 小松副会長				
2. 報告 6 月 7 日の総会にて、小泉会報誌編集特別委員長・渡邊「住・緑・家」運営特別委員長・山中木造特別委員長の 3 名が理事に選任されたとの報告があった。				
3. 議題 (1) 会報最新号（5 月号）講評 ・表紙写真が山本理顕氏（プリツカー賞受賞）設計の横須賀美術館だったことはタイムリーでよかった。 ・表紙写真が明るく 5 月号にあったものであった。 ・裏表紙も海に抜ける奥行がある写真でよかった。 ・わが恩師を語るは、切り口が面白くこれから色々な人の記事を読みたいと思った。 ・わが恩師を語るは、学生時代が語られており建築を始めたばかりの学生には言葉が残ると感じた。 ・建築探訪は 2 人の巨匠の素晴らしさが伝わる記事であった。 ・神奈川の残しておきたい建築は、小さい頃に行って子供のころから一緒に生きてきた建物と伝わる。 ・神奈川の残しておきたい建築は、銀行の設計者（推定）の特徴が出ている建物の紹介でよかった。 ・サポセンの記事は、わかりやすく活用しようと思った。 ・サポセンの記事は、校正をもう少し考えればよかった。 ・賛助会のページは、担当の顔も見えて繋がりできる。				
(2) 瓦版 7 月号、8 月号の検討 ある情報をどんどん掲載していく。				
(3) 瓦版「小話・時候の挨拶等の頭書き」担当ローテーションについて 7 月長川委員（中・県西）→8 月：小河委員（横浜）→9 月：雨森委員（横浜）→ 10 月：森本委員 →11 月：杉本委員（相模原）→12 月：戸井田委員→1 月：小泉委員長（横須賀） →2 月：仙波副委員長（県央）→3 月：中原委員（湘南）				
(4) 会報「KANAGAWA」9 月号・11 月号誌面検討 1) 9 月号（8 月 2 日（金）締切） 表紙 (中・県西ブロック) 長川委員 1～2 頁 特集記事：『わが恩師を語る』 上原伸一氏（川崎支部） 3～4 頁 建築探訪 (横須賀ブロック) 戸井田委員 5～6 頁 特集：委員投稿 神奈川の残しておきたい建築 (相模原支部) 杉本委員 (川崎支部) 森本委員 7 頁 委員会活動報告 地引網大会報告 青年部会運営委員会 8 頁 総会報告 小泉委員長 9～10 頁 賛助会だより 担当顔写真つき 担当+会社 PR 2 社 11～13 頁 支部のページ (横須賀支部) 小泉委員長 (愛川支部) 仙波副委員長 (伊勢原支部) 長川委員 14 頁 事務局だより (事務局) 14 頁 編集者のつぶやき (横浜支部) 雨森委員・小河委員 裏表紙 (中・県西ブロック) 長川委員				

2) 11月号(10月4日(金)締切)

表紙	(相模原支部)	杉本委員
1～2頁	特集記事:『わが恩師を語る』	田中理事
3～4頁	建築探訪 (県西)	長川委員
5～6頁	特集:委員投稿 神奈川の残しておきたい建築 (横浜支部) (湘南ブロック)	雨森委員 中原委員
7頁	委員会活動報告「6/25 光明寺見学会」	木造特別委員会
8頁	スポーツ大会	ブロック支部委員会
9～10頁	賛助会だより 担当顔写真つき 担当+会社 PR 2社	
11～12頁	支部のページ (座間支部) (藤沢支部)	仙波副委員長 中原委員
13頁	建築会議について	古谷総財務委員長
14頁	事務局だより (事務局)	
14頁	編集者のつぶやき (相模原支部)	杉本委員
裏表紙	(中・県西ブロック)	長川委員

3) その他

- ・1月号の会長・副会長の年頭挨拶のページ及び建築探訪の4ページを、青年部会員や若手会員との対談方式とする。次回委員会にテーブル起こしの費用・テーマ等を提出することとなった。
- ・記事の中に建築名、各データ、図面等記載ルールの提案出た、委員の書くものは、一定のルールがあると良い、逆に寄稿を受ける(我が恩師を語る)ものは、ルールは示した上で自由度UPが良いと考えるが今後の会議の中で検証したい。
- ・1月号の委員会活動の2ページについては、「BIMコンペ」結果を掲載する。

4. 挨拶 田中理事

5. 感想 平山会長

次回委員会開催日 令和6年8月20日(火) 15:30～web会議

以上